

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成20年10月30日(2008.10.30)

【公開番号】特開2006-129454(P2006-129454A)

【公開日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2006-019

【出願番号】特願2005-265895(P2005-265895)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

H 0 4 N 1/40 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/387

H 0 4 N 1/46 Z

G 0 6 F 3/12 V

H 0 4 N 1/40 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月16日(2008.9.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

デジタル文書を変更する方法であって、当該方法が、
前記デジタル文書を 1 つ以上の第 1 のデジタル画像に変換するステップと、
前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更済のデータから 1 つ以上の第 2 のデジタル画像を生成するステップと、
前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更を判定するために、前記 1 つ以上の第 1 のデジタル画像を、前記 1 つ以上の第 2 のデジタル画像と比較するステップと、

前記判定された変更に基づいて、前記デジタル文書を変更するステップと、
を備えることを特徴とする方法。

【請求項 2】

1 つ以上の位置合わせデジタル画像を判定するために、前記 1 つ以上の第 1 のデジタル画像を、前記 1 つ以上の第 2 のデジタル画像と位置合わせするステップを更に備えることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 のデジタル画像及び前記第 2 のデジタル画像は、カラーデジタル画像であり、前記 1 つ以上の第 1 のデジタル画像の色を、前記 1 つ以上の位置合わせデジタル画像の色と色合わせするステップを更に備えることを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更を判定するために、色合わせ済となった前記位置合わせデジタル画像を、前記 1 つ以上の第 1 のデジタル画像と比較するステップを更に備えることを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

1つ以上の変更済デジタル画像を判定するために、前記デジタル文書のハードコピーに対して実行されたと判定された変更をマージするステップを更に備えることを特徴とする請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記判定された変更は、2つ以上の変更をマージする所定の閾値に基づいてマージされることを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項7】

前記1つ以上の変更済デジタル画像から、わずかな変更を全て除去するステップを更に備えることを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項8】

前記判定された変更を前記デジタル文書中に挿入するステップを更に備えることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項9】

1つ以上の挿入済変更は、前記デジタル文書の関連テキストに固定されることを特徴とする請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記デジタル文書は、少なくとも3つの色を含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項11】

前記1つ以上の第2のデジタル画像は、走査処理又はコピー処理により生成されることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項12】

デジタル文書を変更する装置であって、当該装置が、
前記デジタル文書を1つ以上の第1のデジタル画像に変換する変換手段と、
前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更済のデータから1つ以上の第2のデジタル画像を生成するデジタル画像生成手段と、
前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更を判定するために、前記1つ以上の第1のデジタル画像を、前記1つ以上の第2のデジタル画像と比較する比較手段と、
前記判定された変更に基づいて、前記デジタル文書を変更するデジタル文書変更手段と、
を備えることを特徴とする装置。

【請求項13】

デジタル文書を変更する方法をコンピュータに実行させるコンピュータプログラムであって、当該方法が、
前記デジタル文書を1つ以上の第1のデジタル画像に変換するステップと、
前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更済のデータから1つ以上の第2のデジタル画像を生成するステップと、
前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更を判定するために、前記1つ以上の第1のデジタル画像を、前記1つ以上の第2のデジタル画像と比較するステップと、
前記判定された変更に基づいて、前記デジタル文書を変更するステップと、
を備えることを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項14】

デジタル文書を変更する方法をコンピュータに実行させるコンピュータプログラムが格納されたコンピュータ可読の記憶媒体であって、当該方法が、
前記デジタル文書を1つ以上の第1のデジタル画像に変換するステップと、
前記デジタル文書のハードコピーの変更済バージョンから1つ以上の第2のデジタル画像を生成するステップと、
前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更を判定するために、前記1つ

以上の第 1 のデジタル画像を、前記 1 つ以上の第 2 のデジタル画像と比較するステップと

、
前記判定された変更に基づいて、前記デジタル文書を変更するステップと、
を備えることを特徴とする記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】デジタル文書を変更する方法、装置及び記憶媒体

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

本発明の 1 つの面によると、デジタル文書を変更する方法であって、当該方法が、
前記デジタル文書を 1 つ以上の第 1 のデジタル画像に変換するステップと、
前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更済のデータから 1 つ以上の第
2 のデジタル画像を生成するステップと、

前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更を判定するために、前記 1 つ
以上の第 1 のデジタル画像を、前記 1 つ以上の第 2 のデジタル画像と比較するステップと

、
前記判定された変更に基づいて、前記デジタル文書を変更するステップと、
を備えることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

本発明の別の側面によると、デジタル文書を変更する装置であって、当該装置が、
前記デジタル文書を 1 つ以上の第 1 のデジタル画像に変換する変換手段と、
前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更済のデータから 1 つ以上の第
2 のデジタル画像を生成するデジタル画像生成手段と、

前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更を判定するために、前記 1 つ
以上の第 1 のデジタル画像を、前記 1 つ以上の第 2 のデジタル画像と比較する比較手段と

、
前記判定された変更に基づいて、前記デジタル文書を変更するデジタル文書変更手段と
、を備えることを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

本発明の別の面によると、デジタル文書を変更する方法をコンピュータに実行させるコ
ンピュータプログラムであって、当該方法が、

前記デジタル文書を 1 つ以上の第 1 のデジタル画像に変換するステップと、

前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更済のデータから 1 つ以上の第

2 のデジタル画像を生成するステップと、

前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更を判定するために、前記 1 つ以上の第 1 のデジタル画像を、前記 1 つ以上の第 2 のデジタル画像と比較するステップと、

前記判定された変更に基づいて、前記デジタル文書を変更するステップと、を備えることを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明の別の面によると、デジタル文書を変更する方法をコンピュータに実行させるコンピュータプログラムが格納されたコンピュータ可読の記憶媒体であって、当該方法が、

前記デジタル文書を 1 つ以上の第 1 のデジタル画像に変換するステップと、

前記デジタル文書のハードコピーの変更済バージョンから 1 つ以上の第 2 のデジタル画像を生成するステップと、

前記デジタル文書のハードコピーに対して実行された変更を判定するために、前記 1 つ以上の第 1 のデジタル画像を、前記 1 つ以上の第 2 のデジタル画像と比較するステップと

前記判定された変更に基づいて、前記デジタル文書を変更するステップと、を備えることを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】